

2006.12.8

村田あが（武蔵野市）

### 都市計画案に対する意見

外郭環状道路東京部分は、環状道路の一部であるがゆえに東京の、首都圏の主要な道路と位置づけられるため、当初計画通りに早期に事業化されることが望ましい。その意味において今般の都市計画案は妥当なものであると判断できる。

ただし、事業化のプロセスは旧態依然としたものではなく、十分な情報提供に基づく多方面からの意見把握が必要である。この意見把握の一環として PI 外環沿線協議会が設置され、PI 会議へと継続されているが、時間管理の欠如やメンバーの固定化など、会議運営方法には問題が多い。今後の都市計画における PI 手法への課題を多く含んでおり、その評価と総括が今後必要となろう。

なお、都市計画決定に向けての今後のプロセスにおいても、既整備区間や既整備換気施設の見学、既整備地区の住民グループとの懇談等、図面上の計画の説明のみならず、住民への具体情報の提示を丁寧に行うべきである。